

宮古市田老第一中学校生徒による 三陸沿岸道路「田老第6トンネル工事」見学開催状況

■ 概要

平成23年度の事業化となった三陸沿岸道路「宮古田老道路（宮古中央～田老）」は、宮古市松山（宮古中央IC）から宮古市田老字小堀内（田老北IC（仮））を結ぶ延長約21kmの自動車専用道路です。宮古市田老地内に建設中の「田老第6トンネル（仮）」は、三陸沿岸道路の平成23年度新規事業化区間で初めて工事着手したトンネルです。

平成25年7月23日に掘削を開始し、1月22日現在、全長294mのうち255mまで掘進しています。

この度は、田老第一中学校1、2年生61名が「田老第6トンネル（仮）」の工事現場を見学し、トンネルの掘削状況や掘削方法を学びました。

生徒たちは、「未来につながるトンネルが出来て将来が楽しみです」と完成を楽しみにしていました。

■ 三陸沿岸道路「田老第6トンネル工事」見学 開催状況

開催日時：平成26年1月22日（水）

開催場所：宮古田老道路「田老第6トンネル（仮）」



▲田老第6トンネルの北側坑口
ここから掘り始めました



▲三陸国道事務所 小滝建設監督官が
トンネルの掘削方法を説明



▲実際に使用する機械を間近で見て
興味津々な様子でした



▲天井にある大きなパイプは、
トンネル内に新鮮な空気を取り入れるためのものです



▲現地点でのトンネル掘削最先端
<255m>地点 残り39mです



▲トンネル坑口で記念撮影
ありがとう！また来てね！